



救護施設
村山荘
 広報誌 **スマイル**
 令和3年3月号 No.50

発行日 令和3年3月20日

発行責任者 田島博志
 編集委員 小沼洋一/白石朋子/筒井たえ/森田祐子

社会福祉法人村山苑
 救護施設村山荘
 東京都東村山市富士見町 2-7-5
 TEL 042-391-1262
 FAX 042-397-4609



ホームページ

表紙写真：利用者の小西さんが撮影した桜です。

目次 ○居宅生活訓練事業 ○定年退職する職員との座談会 ○ボランティア ○新人職員紹介 ○行事報告
 ○コロナウイルス感染症 ○イベント

【居宅生活訓練事業】

村山荘では利用者の社会復帰を後押しするために居宅訓練事業を行って5年になります。

30代～40代の精神障害を抱えた利用者さんの入所者も増えており、将来の目標としてアパート生活を希望されている方も増えています。しかしながら、以前に薬を怠薬された事により病気の悪化、入院、日常生活の崩壊に至った方も少なくないです。

その為、今回は居宅担当中心に SST（服薬管理）を行い、薬を服用する事が当たり前の日常生活を継続する為に必要である事を学びました。



【定年退職を迎えるにあたって】

[栄養士]佐藤良子（村山荘勤続4年）

今年で退職される佐藤さんへインタビュー！

Q～村山荘との出会いは？

A～ハローワークで。

Q～村山荘へ来る前はどのような仕事をしていましたか？

A～高齢者施設で働いていました。特別養護老人ホーム「ハトホーム」かなと思っていたら「村山荘」と言われ、救護施設もよくわからないまま就職しました。

Q～栄養士の仕事をするきっかけは何ですか？

A～結婚前は会社の受付をしていました。社内結婚を機に退職しました。姑が寝たきりで旦那の実家へ行った際に、両親がカビの生えているパンを食べているのをみて、在宅の高齢者に栄養のある食事を食べさせてあげたいと思い栄養士になりました。

Q～村山荘に来てどんな印象ですか？

A～職員が明るい！利用者の年齢幅が広く、色々な病気を抱えている方が多い印象でした。

Q～退職後したい事はありますか？

A～食事療法で中医学薬膳師の勉強を継続したい。民間資格です。普段の食事の積み重ねで元気や免疫を高める栄養学です。今は1年中季節に関わらず食材が手に入りますが、あごだしは冬のだし、もち米には身体を温める効果があるように食材には、各々役割があります。食材の役割を生かして、病気になりにくく、健康な身体を作る事です。



☆20代の頃の佐藤さん。旦那様が撮った写真でしょうか😊



☆こちらも20代、お綺麗です。利発な感じは今も変わりませんね。後ろの岩は有名な岩でしょうか。

【ボランティア】

村山荘では、地域交流や若い人が福祉に興味を持ってもらうために積極的にボランティアを受け入れています。

令和2年度は、コロナウイルス感染症の影響もあってかボランティア活動を希望する学生さんの参加が多くありました。

◎喫茶モナコのお手伝いに入りました。



◎忘年会飾りつけの手伝いに入りました。



【新人職員紹介】

◎山崎亮さん

職種・・・調理員

趣味・・・映画鑑賞 ゲーム

好きな言葉・・・千里の道も一歩から

好きな有名人・・・堤 真一

好きな食べ物、得意料理
魚料理全般 納豆
得意料理はまだまだ勉強中です。

ひとこと・・・皆様の生活の一部である食事を少しでも楽しみにしてもらえる様に頑張りますのでよろしくお願い致します。



◎西村真由美さん

職種・・・援助員（2階）

趣味・・・テレビ鑑賞（連ドラ、韓国ドラマ）

好きな言葉・・・一期一会

好きな有名人・・・反町隆史
新垣結衣

好きな食べ物・・・ケーキ

ひとこと・・・頑張ります。宜しくお願い致します。

【行事報告】

★令和2年12月15日
[忘年会]

コロナウイルス感染症予防のため今回は、外注弁当を昼食時間に提供する方法へ変更しました。少しでも楽しんで頂くために5年以下の職員、20年以上の職員各々で動画を撮って、スクリーンにて流しました。

《提供弁当》



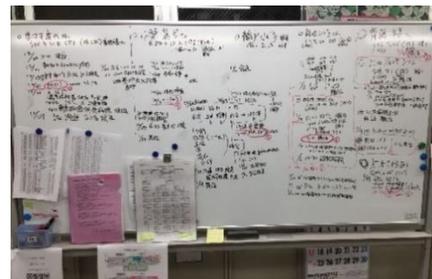
❁忘年会昼食風景❁



～．～．～．～．～．～．～．～．～．～

*その後、忘れもしない12月25日（金）コロナウイルス感染症の陽性者発生。フロア毎の隔離、外出制限、作業やクラブ等の日課は全て中止、居室での弁当、1月31日まで続きました。3階女性利用者6名、3階職員2名の合計8名がコロナウイルス感染症陽性者となりました。利用者さんには、不自由な生活を強いてしまいましたが、この人数で収束出来た事は、みなさんのご協力があったからこそだと、とても感謝しております。大変ご迷惑ご心配をおかけいたしましたがおかげさまで収束宣言以降、感染発生は抑えられており、みなさんお元気です。

・コロナ禍のおせち料理。



・食事は全てお弁当、事務所職員がフロア廊下まで運びました。



今年、行事がほとんどできず、外出も制限、コロナウイルス感染症の蔓延・・・と利用者さんも職員も我慢の1年でした。そこで、精神的なリフレッシュ、楽しみのために、アフタヌーンティーイベントを2月25日、「初の試み！」キッチンカーイベントを3月16日に開催しました。

🌸アフタヌーンティー



🌸キッチンカー

